2026 年 11 月 20 日

「地域共想プログラム -地域想いびとがつくる東北・新潟の未来-」第２期参加団体の募集開始について

当社は、本日から 2027 年 1 月 31 日まで、社会起業家との共創を通じて社会課題の解決を目指す「地域共想プログラム -地域想いびとがつくる東北・新潟の未来-」（以下、「本プログラム」）の第２期参加団体を募集いたします。対象は、東北６県・新潟県を拠点に活動する社会起業家です。

第２期では、第１期（共創・実証期間：2025 年 10 月～2026 年３月）と同様、専門家による個別伴走や共通講座などにより社会起業家の事業の強化・成長を支援するとともに、「地域想いびと※」同士のネットワーク形成を図ります。加えて第２期から新たに、当社が社会起業家と自治体・企業などとの橋渡しを行い、地域課題のヒアリングや実証の機会づくりを通じて、社会起業家が事業を地域の現場で形にしていく挑戦を後押しします。最大８団体を採択し、2027 年４月から 2028 年３月までの１年間、共にプログラムに取り組みます。

本プログラムは、人口減少や少子高齢化などを背景に、地域が抱える社会課題が複雑化し、その解決がこれまで以上に難しくなっていることを踏まえ、2025 年６月に創設したものです。第１期では、８団体を採択し、社会起業家同士の協業や当社グループとの連携、自治体との実証など、地域課題の解決に向けた具体的な動きが生まれました。

当社は、引き続き、未来世代にわたる地域のステークホルダーと共に、本プログラムをはじめ、社会課題の解決に資する取り組みを進め、東北・新潟の持続可能なより良い未来の実現を目指してまいります。

※地域想いびと
・社会起業家、当社を含む産学官金の企業・団体など「地域の未来を共に考え、行動する人たち」のこと。

【本プログラムの詳細について】

応募要項、募集説明会の日程、応募フォーム等は、以下の専用サイトに掲載しております。

https://chiikikyoso.tohoku-epco.co.jp/

以下の「東北電力グループ note」に、第１期の取り組み等を紹介しております。

https://note.tohoku-epco.co.jp/m/m0c6c6f0ed68c

【担当者コメント】

～地域への想いをつなぎ、地域の未来を創る～

東北６県・新潟県には、地域をより良くしたいという想いを持ち、それぞれの立場から活動している方々が数多くいます。一人ひとりの想いや取り組みが、人や組織との新たな出会いによって結び付き、地域に前向きな変化を生み出していくことに、本プログラムの大きな可能性を感じています。

第２期においても、参加される皆さまが互いの経験や知見を持ち寄り、それぞれの取り組みをさらに前へ進められるよう、共に考え、挑戦したいと思います。「地域想いびと」の一員として、皆さまと新たな一歩を踏み出せることを楽しみにしています。

以　上

（別紙）「地域共想プログラム」の概要について